

## 1 情報収集提供事業（4,383,658円）

### (1) 各種相談・照会の受付

外国人からの相談、県民からの海外留学や国際交流事業などの照会を受付、アドバイスをを行った。

### (2) 情報誌(SIR Joy Press)の発行 年11回×4,000部

当協会の会員、県関係、県内の学校・図書館、県下の公民館、県内の市町国際交流協会など、毎月およそ750件の個人・団体に送付した。

### (3) 図書、ビデオ、国旗等の購入・貸出・閲覧

貸出実績 ビデオ22件 図書・国旗32件

また、書籍、資料の整理を実施し、情報センター機能の充実を図った。

### (4) ホームページの充実

当協会の事業や県内の各種国際交流イベントなど、最新の情報を掲載することにより、情報提供の充実を図った。

1ヶ月当たりの平均訪問者数 7,073件

### (5) 多文化共生ネットワーク事業（県委託事業）

#### ◇ 静岡県外国籍住民相談員連絡会の開催

① 日 時 平成20年6月20日（金）14：00～17：00

② 会 場 静岡駅ビル パルシェ7階 第1会議室（静岡市葵区黒金町49番地）

③ 参加協会数 17団体

④ 内容

#### （ア）研修会

入国管理業務、在留資格に関する知識の習得や、参加者から事前に寄せられた質問事項に対する回答、講師の行政書士が担当した外国人に関する相談事例の紹介などにより研修を実施した。

#### （イ）意見交換会

外国籍住民相談員より、各市町の相談の傾向や相談業務の中で感じている点について報告を受けた。

#### ◇ 多文化共生情報バンク管理運営

#### ① 情報の集約化

国際交流・国際協力団体の情報更新と充実のため、電話もしくは郵送にて現状調査を行った。合せて、新規団体の登録も行った。

## ② ウェブサイト上での情報提供

情報収集した団体の詳細をウェブサイトに掲載した。

また、ポルトガル語サイトの立ち上げ、言語ごとのリンクページを作成するなど、サイトを充実させ、外国籍住民にとって使用しやすい環境を整えた。

[平成20年度更新状況]

- ・掲載団体総数：130件（平成21年3月末現在）
- ・新規・更新団体：49件      活動休止・または解散団体：15件

## 2 交流活動支援事業（5,342,716円）

### (1) 国際理解交流事業

#### ◇ 外国語講座の開催

① キッズ英会話を開催した。

(ア) 会 場      静岡県観光・国際交流センター共用会議室

(イ) 講 師      外国人講師（ネイティブ）と日本人講師（静岡児童英語研究会所属）

(ウ) 受講者      ① 年中～年長                      11人   5,000円（月謝）  
                    ② 小学生1～3年生                      16人   5,000円（月謝）  
                    ③ 小学生3～6年生                      10人   5,000円（月謝）

(エ) 期 間      4月から3月の1年間      月4回開催

#### ◇ 文書の翻訳

文書の翻訳により、交流活動を支援した。実績：4件

### (2) 静岡県国際交流協会創立20周年記念事業

当協会設立20周年を記念し、式典、記念講演、協会関係者による交流会の構成で、事業を実施した。

① 会 場      静岡県コンベンションアーツセンター（グランシップ）

② 日 時      平成21年3月7日（土）13:00～17:30

③ 参加者      280名

④ 内 容

(ア) 記念式典      （会場：会議ホール風      13:00～14:45）

・記念表彰

協会の事業推進に貢献された個人・団体を功労賞、静岡県の国際化推進、外国籍住民支援に貢献し今後の活動の成果が期待される個人・団体を奨励賞（国際化推進部門、外国籍住民支援部門）としてそれぞれ表彰した。

功労賞      7個人      10団体

奨励賞 国際化推進部門 3個人 7団体

外国籍住民支援部門 3個人 7団体

・活動紹介

受賞者の中から奨励賞の国際化推進部門で2団体、外国籍住民支援部門で1個人、1団体が日頃の活動内容を紹介した。

(イ) 記念講演 (会場：会議ホール風 15:00～16:10) (県委託事業)

ブラジルの文化、歴史及び日常生活等に対する理解を深め、日本とブラジル相互の理解及び協調のもとに、多文化共生の地域づくりを推進することを目的に南米日系人社会で活躍される歌手の井上裕見氏を講師として記念講演会を開催した。

(ウ) 記念交流会 (会場：6階 交流ホール 16:30～17:30)

表彰者、協会会員、市町国際交流協会、協会関係団体、県知事、県議会議員他を招待し、交流会を開催した。

(3) 事業の後援

国際交流関係団体等が行う国際交流・国際協力活動に対し、後援により支援した。

実績 30件

(4) その他の事業

◇ 大学生の学外実習 (インターンシップ) の受け入れ

静岡文化芸術大学 文化政策学部国際文化学科 1名

静岡県立大学 国際関係学部国際言語文化学科 1名

① 期 間 平成20年8月1日～8月15日 (静岡文化芸術大学)

平成20年8月4日～8月15日 (静岡県立大学)

② 実習内容 ・高校生国際教育セミナーの準備および運営補助

・その他協会運営業務等

**3 企画推進事業 ( 4,600,123円)**

(1) 国際理解教育事業

◇ 高校生国際教育セミナー

県内高校生が、夏休みを利用して、留学生や技術研修員等の外国籍青年との意見交換や交流などを通じ、文化の多様性や国際協力について学ぶことができる研修会を行った。

① 主 催 静岡県国際交流協会 静岡県高等学校国際教育研究会

② 共 催 JICA中部 日本国際連合協会静岡県本部

③ 会 場 静岡県立焼津青少年の家

④ 参加者 92名 (日本人高校生 45名 外国籍青年 35名 指導者 12名)

⑤ 外国籍青年の内訳

インド4、中国5、スリランカ1、ブラジル4、ベトナム6、ネパール3、  
バングラシュ1、インドネシア3、韓国1、アメリカ2、カンボジア1、タ  
イ3、オーストラリア1

⑥ 期 間 8月11日（月）～8月13日（水） 2泊3日

⑦ 内 容 「一緒に考えよう」グループディスカッションと発表

「お国自慢交流会」外国籍青年による母国の文化紹介

「世界を知ろう」青年海外協力隊OGによる体験談、ワークショップ

(2) 国際理解教育講座の開催

① 国際理解教育ファシリテーター養成講座

(ア) 会 場 静岡市国際交流協会会議室

(イ) 日 時 平成20年7月5日（土）10:00～16:30

(ウ) 参 加 者 20名

② アース（明日）カレッジ2008

国際理解教育・国際交流・国際協力・多文化共生をテーマとし、参加型体験を通して、  
県民が共に学び、共に考える場として、静岡県内において国際理解教育を推進している団  
体や実践者が、日頃より実践しているプログラムを紹介した。

(ア) 内 容 異文化理解、英語教育、国際協力、環境、多文化共生、人権をテーマと  
し、参加型ワークショップ、アクティビティ、シミュレーションゲーム、  
グループディスカッションなどを行った。

(イ) 実施日 平成20年12月13日（土）10:00～18:00

(ウ) 会 場 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

(エ) 講座数 7講座

(オ) 講 師 国際理解教育実践者（学校教員、NPO・国際交流団体スタッフ）

(カ) 参加者 170名（静岡県の国際理解教育に関心のある方、学校教員、ふじのくに親  
善大使など）

③ 「わくわく世界 親子であそぶ・食べる しゃべる」を開催した。

世界の「遊び」や、ブラジルのお菓子づくりの体験を通して、異文化間コミュニケーシ  
ョンを体験し、共生社会を実現するためのきっかけ作りとした。

(ア) 会 場 静岡市大里公民館（静岡市駿河区中野新田）

(イ) 講 師 ファシリテーター3名

(ウ) 参加者 日本人親子 7組、外国人親子 3組

(エ) 実施日 9月7日（日）



## (イ) 親善大使参加事業の実績

(単位：件数、人)

区分	事業の分類	20年度	前年までの委嘱者
1	母国の事情を学校の授業で紹介する	21	9
2	母国の事情を地域社会で紹介する	48	17
3	県民との交流・コミュニケーションの補助	12	4
4	静岡県について知識を深める	16	1
5	国際協力へ寄与する	0	6
6	母国で静岡県の紹介に努める	1	0
計		98	37
参加事業件数		135	
参加者人数 延べ		224	64
合計参加者人数 延べ		288	

**4 外国籍住民支援事業（8,090,643円）****(1) 日本語講師ボランティア養成事業**

外国籍住民に対する日本語教育に、ボランティアとして携わることのできる人材の育成とレベルアップを目的として開催した。修了後は当協会にボランティアとして登録し、県内国際交流団体等の要請に対応した。

＜日本語講師ボランティア養成講座 研修コース＞

- ① 会場 三島市本町タワー会議室
- ② 日時 9月6日～10月18日 毎週土曜日 9:30～12:00 全7回
- ③ 内容 「初級教材を終了した学習者の日本語をさらに上達させるには？」をテーマとし、中・上級者向けのテキストを実際に提示しながら具体的な指導方法を学ぶ。現在日本語ボランティアとして活動している方のスキルアップを目的としたコース。
- ④ 参加者 27名

**(2) 外国籍住民支援アドバイザー設置事業（県委託事業）**

ポルトガル語、スペイン語の相談員を配置し、各種相談に対応した。件数348件

- ① 主要国別人数 ブラジル193、ペルー65、コロンビア18、日本16、アルゼンチン2
- ② 主な相談件数 ビザ関係 62件、雇用・労働関係 58件、保険関係 22件、  
法律関係 21件、税金関係 20件
- ③ 出張相談会（平成20年度 計2回）
  - 実施日 平成20年5月11日

内 容 相談会（ブラジル日本移民100周年記念事業の一環として開催）

会 場 富士市 富士見台まちづくりセンター

○ 実施日 平成20年11月23日

内 容 相談会（外国人のための防災訓練 イベントの一環として開催）

会 場 富士宮市 大富士中学校

④ その他 協会外での相談・通訳（平成20年度 計4回）

○ 実施日 平成20年6月19日（木）、6月27日（金）

内 容 相談・通訳業務（弁護士相談の通訳補助）

会 場 沼津市 法テラス沼津法律事務所

○ 実施日 平成20年11月25日（火）、平成21年2月24日（火）

内 容 相談・通訳業務

会 場 静岡市 県庁東館14階 会議室

### (3) 外国籍住民参加型地域国際化推進事業（自治体国際化協会補助事業）

#### ◇ 外国籍住民サポートセンター設置事業

多文化共生に関わる課題の解決に、地域ぐるみで取り組む気運を醸成するため、外国籍住民が集住する地域にサポートセンターを設置。

町内会、市民団体、行政、学校関係者等の参加協力を得ながら、外国籍児童生徒への日本語指導、学習指導、母語・母文化指導を行った。また、地域行事（文化祭や祭りなど）へ参加し、外国籍住民の地域への参加を促すとともに、日本人住民の外国籍住民に対する理解を推進した。

(ア) 富士市立富士見台公民館（毎週土曜日 10:00～12:00）

(イ) 焼津市県営田尻団地集会場（第2・4日曜日 13:00～16:00）

### (4) 外国人学校日本語指導事業（県委託事業）

日本語の学習環境が不十分な状況にある外国人の子供に対して、日常生活に必要な日本語能力が身に付くよう、モデル事業としてブラジル人学校へ日本語指導者の派遣を行った。初歩的な日本語やひらがな、カタカナ、基本漢字の習得、発話力の向上を目指した授業を実施した。

① エスコーラ フジ（富士市）

日本語指導者を1名派遣した。

#### 【活動日時および対象】

・月曜日8:30～10:10（8年、9年 11名）、10:10～11:00（5年4名）、11:30～12:10（5年4名）

・火曜日8:30～10:10（6年 7名）、10:10～11:00（7年 8名）、11:30～12:10

(7年 8名)

② ソヒゾ デ クリアンサⅡ (菊川市)

日本語指導者3名(1名は習字の授業を担当)を派遣した。

【活動日時および対象】

- ・ 月曜日13:00~14:00 1、2年生および初級者 7名 14:00~15:00 5年生7名
- ・ 火曜日 8:30~ 9:25 年中14名 9:30~10:30 年長13名 10:30~11:30 1年生15名
- ・ 習字 7月10日、10月30日、11月13日 13:30~14:15 3・4年生  
14:15~15:00 5・6年生  
2月23日 10:00~10:30 4年生 10:30~11:15 2年生  
11:15~12:00 3年生

③ エスコーラ オブジェティーボ デ イワタ チアホーザ (磐田市)

日本語指導者2名を派遣した。

【活動日時および対象】

- ・ 月曜日8:00~9:00 3年生26名 9:00~10:00 4年生26名
- ・ 木曜日8:00~9:00 2年生12名 9:00~10:00 5・6年生6名

(5) 外国籍学生等就職支援事業

- ・ 当協会のホームページ上で、外国籍学生等を人材として求める企業の情報を掲載した。  
掲載企業の数 5件

(6) 外国籍住民支援 多言語ガイド作成事業 (自治体国際化協会補助事業)

- ・ 外国籍住民が日本の生活習慣、制度、文化等についての情報を把握し、自立した住民としてより快適な生活が送れるよう、日常の生活習慣にかかる事項、医療、教育、防災など、本県で生活する上で役立つ生活情報を項目別に掲載した「生活ガイド」の原稿を日本語のルビ付き及びポルトガル語で作成した。原稿は日本語とポルトガル語のホームページ上で公開した。

**5 国際協力事業 ( 4,801,213円)**

(1) ブラジル日本移民100周年記念事業 (静岡県海外移住家族会共催事業)

【静岡会場】

- ・ ブラジル移住者を追いつける映像作家・岡村淳氏の作品上映会と、岡村氏、ジャンジーラ前山氏 (常葉学園大学講師) によるパネルディスカッションの2部構成で開催した。

① 会 場 静岡市クリエイター支援センター

② 日 時 平成20年4月19日 (土)

### ③ 内 容

- (ア) 作品上映は岡村淳氏の作品「41年目のビデオレター グァタパラ編」を上映した。
- (イ) パネルディスカッションは、岡村氏による上映作品の補足説明と、前山氏による移民史の解説を行った。

#### 【富士会場】

- ・ブラジル移住者を追いつける映像作家・岡村淳氏の作品上映会と現在、日本で暮らす外国籍年少者が抱える問題とその背景について横山レイカ氏(富士見台サポートセンターコーディネータ)に解説していただいた。

① 会 場 富士市富士見台まちづくりセンター

② 日 時 平成21年5月11日(日) 13:30~16:00

### ③ 内 容

- (ア) 作品上映岡村淳氏の作品「あもーる あもれいら 第1部」を上映した。
- (イ) 横山レイカ氏より外国人年少者が抱える教育問題と地域における多文化共生社会の構築について講義していただいた。

#### (2) 海外技術研修員受入事業(県委託事業)

ペルーより技術研修生を1名受け入れた。

① 研 修 員 フェルナンド・ミゲル・ニシオ・ルカル(25歳 男性)

② 研修内容 水質の監視、測定、分析及び検査

③ 受入期間 平成20年8月14日~平成21年2月26日

④ 研修機関 静岡県環境衛生科学研究所(静岡市葵区)他

#### (3) 海外移住者援護事業(県補助事業)

① 在外静岡県人会への助成

② 在外県人高齢者表彰・優良海外移住者表彰

(ア) 高齢者表彰

ブラジル連邦共和国2名、アルゼンチン共和国2名、ペルー共和国6名、アメリカ合衆国3名を表彰。

(イ) 優良海外移住者表彰

対象者無し

## 6 旅券センター事業(8,610,182円)

旅券センターの利便性向上を支援するため、パスポート用写真の撮影などの事業を行った。

事業の内訳は、パスポート用写真撮影5,937枚(単価1,500円)、コピーサービス3,420円、絵はがきの販売36,600円。

## 7 印紙・証紙販売業務（収益事業 収入 8,894,984円）

東部・中部・西部の各旅券センターにおいて国収入印紙・県収入証紙を販売した。

## 8 その他の業務

### (1) 日本国際連合協会静岡県本部の事務局

#### ◇ 主な事業

外国語講座、国連英語検定、ポスター・作文コンテスト、高校生の主張コンクール等を開催した。

区 分	参 加 者 等	備 考
ア) 外国語講座 英語	506名	東部196名・中部310名
ハングル	149名	東部 79名・中部70名
ポルトガル語	23名	東部 23名
イ) 国連英語検定	S AからEのまで6階級 合計 56名（延べ人数）が 受験	
ウ) ポスターコンテスト	小学生 13校 70点 中学生 30校 161点 高校生 6校 22点	
エ) 中学生作文コンテスト	14校 71編	【全国の部】 佳作 2名
オ) 高校生の主張コンクール	6校 9名	【全国の部】 日本ユネスコ国内委員会 会長賞 1名

### (2) 静岡県海外移住家族会の事務局

#### ◇主な事業

(財) 海外日系人協会の機関紙を会員へ隔月配付した。